



# 上尾ロータリークラブ

2023-2024年度R.I.テーマ



世界に希望を生み出そう

第3015回 例会  
2024. 6. 6

会長あいさつ



2023-2024年度 長沼 大策 会長

週報 No.2257

発行 2024年 6月 13日

2023-2024年度  
会長 長沼 大策  
幹事 坂本 忠光  
副会長 門崎 由幸  
副幹事 齋藤 哲雄  
編集責任者・公共イメージ向上委員会  
委員長 尾花 正明

ゲスト

合同会社LEAP×WISE COO  
WISE BaseBall Academy  
コーチ 砂子健紀様

行事予定

6月20日 クラブフォーラム⑤  
一年を顧みて  
新旧委員長会議

6月27日 最終例会  
(家族例会)  
於：ステラ・デル・  
アンジェロ (北与野)

皆さん、こんにちは。本日もご出席いただきありがとうございます。報告からです。先日卓話に来てくれた、事務局・久井さんの娘さん愛未ちゃんが、昨日無事にお子さんを産まれたそうです。予定日より4日遅れで愛未ちゃんの誕生日の翌日、3700グラムの女の子のことです。お子様の健やかな成長と、ご家族のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

本日の卓話は、先週の夜間例会の「行こうぜ甲子園！」に続きまして野球関連になります。合同会社リープバイワイズCOOで、野球特化型室内スポーツ練習場ワイズベースボールフィールドのオーナー兼、ワイズベースボールアカデミー コーチの砂子健紀 (いさごたけのり) さんです。2023年に起業とのことで、私が砂子さんを知ったキッカケは、上尾市から委託されている情報発信支援事業の中の、サポーターによる取材です。砂子さんにはベースボールフィールドについて多く語っていただくとして、このスポーツ練習場の少し変わった、珍しい部分をお話します。

合同会社リープバイワイズさんにはワイズイングリッシュクラブという英語事業・英語教室が併設されています。英語を担当するのは奥様の、砂子ウィニーさんです。フィリピン・マニラ生まれで幼少期に来日して、以来日本で育っています。奥様は大学時代に交換留学で渡米し経営学やパブリックスピーキングなどを学んだそうです。砂子さんとご結婚、3児の母親であり、ご自宅でもバイリンガルで子育てをしているそうです。英語教室には座学もあるようですが、語学を習得するのに、座学オンリーはもったいない!! 身体を実際に動かしながらインプット・アウトプットして長期記憶の定着を図る、体を動かしながら英語を学ぶことで、いっそう英語が身に付く、という教室を運営しています。その中には「スポーツ×英語コース」「英語+野球のダブルコース」もあります。英語で脳に刺激を与えながら身体を動かすコーディネーショントレーニングは成長期のお子様の語学力や運動能力をアップするそうです。ちょっとオチですが、もしもメジャーリーガーの大谷選手がワイズイングリッシュさんで英語と野球を学んでいたら、通訳さんを雇うことなく、大きな事件に発展することもなかった



ROTARY CLUB OF AGEO

たのかなと思います。きっとワイズさんの入会促進では、使いまわされているような鉄板ネタだったかもしれませんが・・・(笑)。会員のお子さんお孫さんを、将来、通訳なしで世界で活躍するスポーツ選手に育てたい方がいらっしゃるかもしれません、ワイズイングリッシュ、ワイズベースボールアカデミーに調べてみてはいかがでしょうか。

最後に宣伝です。今年も上尾夏まつりが7月13日(土)・14日(日)に開催されます。各町内で神輿の担ぎ手を募集していると思います。あわせて、夏祭り会場で配布するパンフレットを作っていて、協賛者を募集しています。協賛するとパンフレットに事業所名が載りますので、ぜひご協賛をお願いいたします。希望者は齋藤哲雄副実行委員長にお声掛けください。本日もよろしくお祈りいたします。

幹事報告

坂本 忠光 幹事

2023-24年度が残り1カ月となり、来月からは新しい年度が始まります。次年度モードに移行しており、今年度の幹事報告はほぼありません。本日は、今月のロータリーレポートのみをご報告させていただきます。今月のロータリーレポートは、1ドル=157円です。以上です。



例会主題

未来を担う子どもたちに大人ができる事を  
合同会社LEAP×WISE COO 砂子健紀様

はじめまして。砂子と申します。昔と今の野球環境の違いがすごく大きいかたと「未来を担う子どもたちに大人ができる事を」というタイトルを付けてさせていただきました。今後、私たち大人がどのようなことをすれば将来の野球発展につながるかを話させていただきます。



私は神奈川県出身、1983年生まれ、今年で41歳になります。野球の経歴では、幼少期、ソフトボールをしていた母親の影響で小学校3年生から地域の少

年野球で野球を始め、主将を務めました。そこから中学校では軟式、高校では硬式野球を続けました。高校は神奈川県立商工高等学校とあって、昔、甲子園に出場したことがあり、日本ハムファイターズの大沢啓二さんの母校になります。私が在籍していた時は、県ベスト4・ベスト16でした。ずっとセカンドでプレイしてきて、社会人チームでも内野手でした。社会人野球では横浜市のリーグでも優勝しましたし、地域のソフトボールでも優勝するなど、ずっと野球をやってきました。現在は上尾で少年野球のチームコーチもしていて、小学校1年生の息子も入団してくれ、昨年度は低学年のチームの監督も務めました。自己紹介の写真では西武ライオンズの辻彦彦さんと写真を撮らせていただいているように、うちの施設はアスリートの方も利用いただいているので、詳しくは後ほどお話しします。職歴では、山九海陸という会社を経た後、独学で保育士資格を取得し保育園の運営にも貢献、そして2023年に取って一緒に合同会社LEAP×WISE (リープバイワイズ) という会社を立ち上げた次第です。

LEAP×WISEの社名の意味は、WISEグループを通して、世界に飛躍してもらいたいという願いをこめています。事業内容は大きく分けて4つあり、英語教室、屋内スポーツ練習施設、野球教室、ビジュアルコンテンツの制作業務、となっています。弊社はバリュプラザ上尾愛宕店の2階にあります。

WISE BaseBall FieldですがAからIのスペース貸出し事業を行っていて、軟式&硬式のアーム式ピッチングマシンが1台ずつあり、簡易式のピッチングマウンドやピッチングプレート、最新式のラップソードという機械があります。フィールドの中は人工芝が敷いてあり、空調が効いているので、暑くもなく寒くもなく、野球を短い時間でも集中して練習できる環境を整えています。フィールドではトレーニング用品、キャッチャー用具、マシン、ボール、バット、グローブなどさまざまな道具を無料で貸し出していますので、初めて野球をするお子さんでも、シニアボーイズでしっかり野球をしているお子さんでも野球ができる環境を作っています。話が戻りますが、スペースをネットで区切って貸し出しているため、プロのアスリートが練習している隣で、3歳くらいのお子さんが初めてボールを投げる、などといったケースがリアルにあります。プロのアスリートも間近で感じながら練習することができると



ROTARY CLUB OF AGEO



**WISE BaseBall Field** スポーツ支援事業(空間レンタル産業)・野球特化型室内スポーツ練習施設

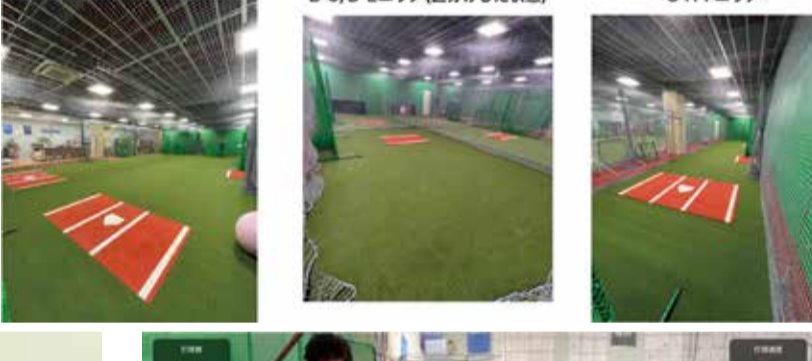
**What We Offer**

- 13mのレーンで本格的なピッチング・バッティングが可能。
- 硬式・軟式野球のピッチングマシン1台貸出し。
- フィールドフォース数種類のトレーニング用品が揃い、練習時に便利なシューズも完備。
- サポートスタッフによるお手伝い・練習プランの相談サポートあり。
- 毎週に開催される指導者交流会。
- 子どもから大人まで利用できる施設で学生は割引適用。
- ピッチング・バッティングのデータを観る最新のデータ分析システム。
- 「ラップソード」を導入。

“もっと自由に、もっと手軽に”練習を継続できる仕組みを目指します

施設周辺にも手軽に質の良い練習環境を提供できる場所を目指します。

WISE BaseBall Field 施設詳細



いった珍しい施設になっています。貸出しの中には高圧式酸素カプセルボックスやミーティングルームもあります。

それでは、なぜこのような室内練習場が必要なのかをお話します。私たちが子供の頃は、野球は外でやるもので、どこでやっても怒られることなどない環境でしたが、現状では3つの課題があるかなと思っています。課題1「場所」ですが、公園でのボール使用が禁止という世の中になっています。壁当てや素振りなどをすると近隣トラブルが起きるなど、大人・子ども共に自由に野球ができる場所が減少しています。課題2「環境」では、夏場、温暖化で40℃近くまで気温が上昇し熱中症の懸念があります。冬場は肩や肘などの負担が大きく怪我の恐れがあり

ます。そして屋外は天候に左右されやすく悪天候時は練習ができません。課題3「人・物」では、そもそも野球をする人口が減り、大人数で野球をすることが困難になっていると思います。また野球というスポーツは道具や練習機材など初期導入に大きな負担がかかると思います。

さて合同会社LEAP×WISEでは、ワイズベースボールアカデミーと言って野球教室の運営をしていて、フィジカルトレーニングと掛け合わせた野球トレーニングを行っています。「コーディネーショントレーニング」：神経系に視点を置いたトレーニング方法で、自分が置かれている状況によって、どう動いたらいいか、自分の身体を思い通りに動かすことを目的としています。「ビジョントレーニング」：プ

ロ野球の選手も行うようになってきた目のトレーニングで、視覚機能を鍛えることにより脳を活性化させ、人が本来持つ集中力・判断力・情報処理能力など高めることを目的としています。「リズムトレーニング」：リズム感を鍛えることで運動パフォーマンス・集中力を向上させ、考える力、視て真似る力、コミュニケーション力を高めることができます。

今後の野球教室の行く末は、子どもたちが選ぶ時代が来ていると思います。当施設でも選べる多様性ということで、埼玉西武ライオンズさん、埼玉西武ライオンズ・レディースさん、一場靖弘さん(元NPB)、埼玉武蔵ヒートベアーズさん、埼玉アグリスターズさん(女子野球)、埼玉県庁クラブさん(ソフトボール)といった指導者を選んでもらうことができる野球教室を行っています。

野球指導についてですが、感覚指導からデータ指導へ変わっていく時代になっていると思います。先ほど少しお話しした「ラップソード」という、バッティングとピッチングの計測ができる機械が当施設に

あり、貸し出しています。ピッチングでは球速、回転数、回転軸などが計測できます。子どもの投げたボールを感覚的に説明するのではなく、実際にデータを見て、その子のボール数値を示して説明できます。バッティングでは速度、角度、飛距離などが、屋外でなくてもデータ化して見ることができます。なぜデータ指導が必要かというところ、今の実力が明確になるのと、指導の理解度が上がる、今から、スキルアップするまでのプロセスが立てやすくなり、効果的なトレーニングを実施して成長度が早まるということが期待されるからです。これからの野球指導は間違いなくデータを活用した指導が主流となり、野球界の発展へとつながっていくのではないかなと思います。

子どもたちの野球に対する野球への愛は変わらないと思います。今の子どもたちは「うまくなりたい」という熱量がすごいです。当施設では野球愛を育み、野球の発展につながればと思います。

本日はご清聴いただきありがとうございました。



**スマイル** 砂子さん、卓話を披露いただきありがとうございました!!

出席率	
会員数	34
出席免除	3
出席対象者	31
出席者数	12
38.71%	

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303  
 例会場 上尾東武ホテル3F(コミュニティホール) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799

